

全自動ハイスループット電気泳動システム仕様書

納入物品については以下の仕様（基準）、要件をすべて満たすものとする。

1 納入物品および数量

全自動ハイスループット電気泳動システム 1式
(本体、コンピューター、ソフトウェア、その他付属品を含む)

2 納入物品の仕様

① 分析用チップもしくはテープを用い、DNA、RNA の 2 種類の電気泳動分析に対応できる機種であること。

② 目的に応じた DNA 試料の分子量範囲、濃度に対応できる複数のアプリケーションキットがあること。

仕様：DNA 分子量範囲：35～1,000bp または 100～5,000bp、200～60,000bp

DNA 定量範囲：10～1,000pg/ μ l または 0.1～50ng/ μ l、10～100ng/ μ l

③ 目的に応じた RNA 定量範囲に対応できる複数のアプリケーションキットがあること。

仕様：RNA 定量範囲：500～10,000pg/ μ l または 25～500ng/ μ l

④ 分析に必要な DNA、RNA の試料量は 2 μ l 以下であること。

⑤ totalRNA の分解度を評価する解析ソフトが付属されていること。

⑥ ゲノム DNA の分解度を評価する解析ソフトが付属されていること。

⑦ 装置の自己診断テスト機能があり、装置の状態を簡単に確認できること。

⑧ 分析用チップもしくはテープにあるバーコードにより、自動的に分析アッセイを選択し、使用履歴の管理ができること。

⑨ 8 連チューブもしくは 96 ウェルプレートを設定できること。

⑩ DNA、RNA の電気泳動分析において、1～96 試料の連続分析が可能であること。

⑪ 試料の分析レーンが独立しており、試料のクロスコンタミネーション、汚染がないこと。

⑫ 分析用チップもしくはテープの一部の分析レーンを使用後、残りの未使用分析レーンを後日使用できること。

⑬ 装置の日常メンテナンスがいらぬこと。

⑭ コンピューターは装置の制御に必要なシステム要件をすべて満たすとともに、上記仕様の機能を発揮するために十分なスペックを有すること。

3 納入場所

福井県小浜市学園町 1-1

福井県立大学小浜キャンパス 海洋生物資源学部棟 4 階

408 水産資源生物学第 1 実験室

4 納入期限

平成31年2月28日（木）

5 その他の要件

- ・納入物品の輸送費のほか搬入、組立据付、試運転および調整などに要する一切の経費を含むこと。
- ・発生材の処理については、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、その他関係法令に従い適切に処理すること。
- ・作業時等には適切な養生を行い、本学の建物、設備等に損傷を与えないよう十分な注意を払うこと。損傷を与えた場合は、納入者の負担で直ちに修復すること。
- ・本学が用意した1次側設備以外に電源設備などが必要な場合は、納入者において用意することとし、これに要する経費を含むこと。
- ・納入物品が正常に機能するよう調整するとともに、引渡し後、速やかに使用できる状態で納入すること。
- ・納期について本学と事前に打合せを行い、納入物品の搬入、組立据付、電気工事、試運転、調整などの作業を実施する際は、本学の業務に支障をきたさないよう注意すること。
- ・納入物品の引渡し完了後、海洋生物資源学部の使用者に対し、納入者立ち会いにより取扱方法を説明するとともに、取扱説明書（日本語版含む）を提出すること。
- ・保証期間は納入検査確認後1年間以上とし、通常の使用により故障あるいは不具合が生じた場合は、速やかに無償での点検修理または代品交換に応じること。
- ・本仕様書に定める事項もしくは定めのない事項について疑義が生じた場合は、発注者と協議し定めるものとする。